

日本細菌学会関東支部 平成 21 年会期 第 2 回評議員会議事要旨

日時：平成 21 年 6 月 19 日（金）16：00～17：30

会場：千葉大学薬学部（西千葉キャンパス）百周年記念館 1 階会議室

出席：山本友子（支部長）、秋庭正人、石原和幸、大西 真、小出幸夫、五ノ井透、関崎 勉、滝本博明、
田口晴彦、丹生 茂、馬場 理、水之江義充、高屋明子（幹事）

欠席：平澤正知、松下 秀、八木淳二

議題

1. 新ホームページの構築・維持・管理

ホームページの維持・管理について、編集委員会 田口晴彦委員長より資料に基づき説明があった。すでに既存のホームページを一部更新済みであるが（報告事項参照）、現在新ホームページの構築を行っているところである。

新ホームページには、評議員名簿等を掲載することが決定した。

2. 関東支部メイリングリストの運用

関東支部会メイリングリストが完成しておりその運用は、活性化委員会 石原和幸委員長に一任することに決定した。

3. 第 94 回日本細菌学会関東支部総会長選出

北里大学 阿部章夫教授が推薦され、満場一致で承認された。

4. 若手研究者主催研究会支援

若手研究者支援として、大学院生を含めた若手研究者主催の研究会の育成と支援が提案された。この原案を活性化委員会で具体化し、ホームページ、メイリングリストを利用して公募することが承認された。

5. その他

支部会の活動資金について議論された。その中で、3 年に一度行われる評議員選挙を Web 投票にすると活動費をより有効に活用できるとの意見が出され討議した。Web 投票については引き続き検討することにした。

報告事項

1. 各種委員会報告

編集委員会

ホームページに新支部長の挨拶、第 91 回日本細菌学会関東支部総会報告を掲載した。
各種委員会の活動状況を近々に掲載する予定である。

活性化委員会

関東支部会のメイリングリストが完成した。

2. 第 92 回日本細菌学会関東支部総会準備状況

現段階の準備状況について、総会長の東京医歯大 岡村 登教授から文書により報告された。

3. その他

平成 20 年会期の決算について前評議会幹事であった大西 真先生より報告があった。

次回の評議員会は 11 月 5 日（木）に開催予定である。